

# 僕らの架け橋

僕等は無我夢中で  
浮かばせたよ 小さな舟  
南の離れ小島  
北極星に手が届く

見える 心の夜空に  
光る 一粒の標

僕等は五里霧中で  
漕ぎ続けた 小さな舟  
晴れの日も嵐の日も  
声掛けあって 歌になる

揺れて 揺られて 漂う  
開け 一握りの夢

喜ぶ顔が見たいんだ  
その瞬間の嬉しさは  
どんな事がやって来たって  
立ち向かえる 魔法の力

何があっても 陽は昇り  
必ず暮れて 夜が来る  
沈まない 小さな舟  
見失うことのない

強い おもい

見える 心の大空に  
燃える 大粒の標

何度でも笑わせたいよ  
その涙に負けぬよう  
どんな時も 離れていても  
いつだって側に居るから

喜ぶ顔が見たいんだ  
その瞬間の嬉しさは  
どんな事がやって来たって  
立ち向かえる 魔法の力

笑ってあなたが  
またねと手を振る

何度でも笑わせたいよ  
その涙に負けぬよう  
どんな時も 離れていても  
いつだって側に居るから

信じたことを叶えよう  
明日の僕等に届けよう